

# 令和5年度決算報告

## 1. 会計基準について

本会の決算書は、「平成20年会計基準」に基づき、以下のとおり作成している。

\* 「平成20年会計基準」：内閣府公益認定等委員会が定めた公益法人会計基準（平成20年4月11日制定）

### 1) 会計区分について

本会の会計は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つに区分されている。

(1) 「公益目的事業会計」には、定款第4条に規定する7つの事業に係る経費等が計上されている。

(2) 「収益事業等会計」は、収益事業である「施設の貸与等事業」「販売手数料及び出展広告料に関する事業」と、相互扶助事業である「会員福利厚生等に関する事業」に区分されている。

(3) 「法人会計」には、事業費以外の管理部門経費等が計上されている。

### 2) 財務3基準について

公益社団法人には、法定要件として次の財務3基準を満たすことが求められる。

(1) 収支相償の原則（認定法第5条第6号、第14条）

公益目的事業に係る収入が、公益目的事業に要する費用を超えてはならない。

(2) 公益目的事業比率（認定法第5条第8号、第15条）

公益目的事業の費用が、事業費・管理費の合計額の50%以上でなければならない。

(3) 遊休財産保有制限（認定法第5条第9号、第16条）

遊休財産額（使途を定めない財産）が保有制限額（1年分の公益目的事業費相当額）を超えてはならない。

\* 「認定法」：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）

## 2. 令和5年度決算の概要

令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が感染症法の「5類感染症」に移行したことに伴い、感染防止対策に留意しつつ、研修、会議、イベント等の開催方法を見直すなどした結果、全体で収益409,015,873円、費用410,795,842円、当期一般正味財産増減額△1,779,969円となった。

なお、主な点は以下のとおりである。

### 1) 経常収益について（合計409,015,873円）

(1) 受取会費は168,228,000円で、前年度と比較して3,246,000円の減、また、受取入会金は24,972,000円で、前年度と比較して1,440,000円の減となった。なお、受取会費及び受取入会金については、会費規程に基づき、その50%を公益目的事業会計に計上した。（残額は法人会計に計上）

(2) 研修会参加料は53,411,497円で、前年度と比較して2,768,936円の増となった。

(3) 訪問看護・居宅介護事業収益は60,333,481円で、前年度と比較して2,475,431円の減となった。

### 2) 経常費用について（合計410,795,842円）

(1) 公益目的事業会計の経常費用は349,333,640円で、前年度と比較して6,332,091円の増となった。

(2) 収益事業等会計の経常費用は7,161,837円で、前年度と比較して354,735円の増となった。

(3) 法人会計の経常費用は54,300,365円で、前年度と比較して822,371円の減となった。

3) 令和5年度決算における財務3基準について

(1) 収支相償

①公益目的事業経常収益 306,106,811 円－公益目的事業経常費用 349,333,640 円  
＝公益目的事業経常増減額△ 43,226,829 円

②△ 43,226,829 円＋各種調整額合計 2,919,854 円＝△ 40,306,975 円

→公益目的事業に係る収入が、公益目的事業に要する費用を超えていないため、基準を満たしている。

\*各種調整額合計：支出を伴わない費用や、費用計上されない支出などを調整したもの

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業経常費用 349,333,640 円÷（経常費用合計 410,795,842 円＋記念事業積立額 500,000 円）  
＝ 84.9% ≧ 50%

→公益目的事業の費用が、事業費・管理費等の合計額の 50%以上であるため、基準を満たしている。

(3) 遊休財産保有制限

①資産合計 1,127,187,658 円－負債合計 212,064,721 円  
－（控除対象財産 726,046,584 円－対応負債 106,092,273 円）  
＝ 295,168,626 円

②令和5年度末遊休財産額 295,168,626 円≦保有制限額 349,333,640 円

→遊休財産額が保有上限額を超えていないため、基準を満たしている。

\*控除対象財産：公益目的保有財産など目的の定められた財産で、遊休財産の範囲から除かれる財産をいう。

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	410,479,883	413,701,511	△ 3,221,628
未収会費	24,000	0	24,000
未収入金	32,393,908	39,103,485	△ 6,709,577
前払金	0	2,880,000	△ 2,880,000
立替金	0	66,475	△ 66,475
前払費用	844,260	1,278,652	△ 434,392
流動資産合計	443,742,051	457,030,123	△ 13,288,072
2. 固定資産			
1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
2) 特定資産			
役員退職慰労引当資産	10,039,724	9,574,514	465,210
退職給付引当資産	47,931,625	40,989,280	6,942,345
看護会館取得資産	486,683,568	461,790,532	24,893,036
記念事業積立資産	500,000	0	500,000
什器備品	2,863,236	4,148,151	△ 1,284,915
ソフトウェア	990,917	1,507,917	△ 517,000
特定資産合計	549,009,070	518,010,394	30,998,676
3) その他固定資産			
建物	90,154,052	93,627,736	△ 3,473,684
構築物	882,015	961,887	△ 79,872
車両運搬具	11	11	0
什器備品	3,057,344	3,386,017	△ 328,673
図書	31,510,222	31,423,325	86,897
リース資産	1,639,440	6,162,480	△ 4,523,040
その他固定資産	5,809,223	10,488,581	△ 4,679,358
電話加入権	1,186,490	1,186,490	0
保証金	105,000	105,000	0
リサイクル預託金	92,740	92,740	0
その他固定資産合計	134,436,537	147,434,267	△ 12,997,730
固定資産合計	683,445,607	665,444,661	18,000,946
資産合計	1,127,187,658	1,122,474,784	4,712,874
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	4,584,269	932,572	3,651,697
リース債務	1,776,060	6,299,100	△ 4,523,040
前受金	600,000	540,000	60,000
前受会費	139,914,000	140,406,000	△ 492,000
預り金	7,219,043	1,274,923	5,944,120
仮受金	0	808,802	△ 808,802
流動負債合計	154,093,372	150,261,397	3,831,975
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	10,039,724	9,574,514	465,210
退職給付引当金	47,931,625	40,989,280	6,942,345
固定負債合計	57,971,349	50,563,794	7,407,555
負債合計	212,064,721	200,825,191	11,239,530
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	886,500	1,403,500	△ 517,000
寄付金	5,991,562	10,221,249	△ 4,229,687
指定正味財産合計	6,878,062	11,624,749	△ 4,746,687
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,854,153)	(5,656,068)	(△ 1,801,915)
2. 一般正味財産	908,244,875	910,024,844	△ 1,779,969
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(487,183,568)	(461,790,532)	(25,393,036)
正味財産合計	915,122,937	921,649,593	△ 6,526,656
負債及び正味財産合計	1,127,187,658	1,122,474,784	4,712,874

# 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	会計区分	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>						
1. 流動資産						
現金預金		63,065,559	913,393	346,500,931		410,479,883
未収会費		12,000	0	12,000		24,000
未収入金		32,393,908	0	0		32,393,908
前払費用		319,888	0	524,372		844,260
他会計債権		0	6,608,041	458,412,275	△ 465,020,316	0
流動資産合計		95,791,355	7,521,434	805,449,578	△ 465,020,316	443,742,051
2. 固定資産						
1) 基本財産						
基本財産合計		0	0	0	0	0
2) 特定資産						
役員退職慰労引当資産		8,511,970	78,454	1,449,300		10,039,724
退職給付引当資産		40,730,730	362,399	6,838,496		47,931,625
看護会館取得資産		404,580,055	1,557,389	80,546,124		486,683,568
記念事業積立資産		0	0	500,000		500,000
什器備品		2,863,236	0	0		2,863,236
ソフトウェア		990,917	0	0		990,917
特定資産合計		457,676,908	1,998,242	89,333,920	0	549,009,070
3) その他固定資産						
建物		76,030,676	522,617	13,600,759		90,154,052
構築物		747,242	5,684	129,089		882,015
車両運搬具		11	0	0		11
什器備品		1,669,925	20,757	1,366,662		3,057,344
図書		31,510,222	0	0		31,510,222
リース資産		1,620,753	18,687	0		1,639,440
その他固定資産		5,719,233	89,990	0		5,809,223
電話加入権		993,923	4,509	188,058		1,186,490
保証金		87,877	268	16,855		105,000
リサイクル預託金		92,740	0	0		92,740
その他固定資産合計		118,472,602	662,512	15,301,423	0	134,436,537
固定資産合計		576,149,510	2,660,754	104,635,343	0	683,445,607
資産合計		671,940,865	10,182,188	910,084,921	△ 465,020,316	1,127,187,658
<b>II 負債の部</b>						
1. 流動負債						
未払金		101,496	0	4,482,773		4,584,269
リース債務		1,776,060	0	0		1,776,060
前受金		300,000	0	300,000		600,000
前受会費		69,957,000	0	69,957,000		139,914,000
預り金		429,246	0	6,789,797		7,219,043
他会計債務		465,020,316	0	0	△ 465,020,316	0
流動負債合計		537,584,118	0	81,529,570	△ 465,020,316	154,093,372
2. 固定負債						
役員退職慰労引当金		8,511,970	78,454	1,449,300		10,039,724
退職給付引当金		40,730,730	362,399	6,838,496		47,931,625
固定負債合計		49,242,700	440,853	8,287,796	0	57,971,349
負債合計		586,826,818	440,853	89,817,366	△ 465,020,316	212,064,721
<b>III 正味財産の部</b>						
1. 指定正味財産						
国庫補助金		886,500	0	0		886,500
寄付金		5,991,562	0	0		5,991,562
指定正味財産合計		6,878,062	0	0	0	6,878,062
(うち基本財産への充当額)		(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)		(3,854,153)	(0)	(0)		(3,854,153)
2. 一般正味財産						
(うち基本財産への充当額)		78,235,985	9,741,335	820,267,555	0	908,244,875
(うち特定資産への充当額)		(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)		(404,580,055)	(1,557,389)	(81,046,124)		(487,183,568)
正味財産合計		85,114,047	9,741,335	820,267,555	0	915,122,937
負債及び正味財産合計		671,940,865	10,182,188	910,084,921	△ 465,020,316	1,127,187,658

# 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
1) 経常収益			
特定資産運用益	[190,327]	[1,057,218]	[ △ 866,891]
特定資産受取利息	190,327	1,057,218	△ 866,891
受取入会金	[24,972,000]	[26,412,000]	[ △ 1,440,000]
受取入会金	24,972,000	26,412,000	△ 1,440,000
受取会費	[168,228,000]	[171,474,000]	[ △ 3,246,000]
正会員受取会費	168,228,000	171,474,000	△ 3,246,000
事業収益	[199,540,739]	[198,110,179]	[1,430,560]
教育研修会参加料	53,411,497	50,642,561	2,768,936
看護職員の資質向上研修事業受託料	19,153,399	7,304,707	11,848,692
ナースセンター事業受託料	42,632,000	42,632,000	0
ナースセンター会館管理受託料	6,384,800	5,840,000	544,800
小児救急電話相談事業等受託料	1,235,900	1,192,300	43,600
日本看護協会受託料	8,348,007	19,839,772	△ 11,491,765
訪問看護療養費収益	50,400,978	52,299,263	△ 1,898,285
基本利用料収益	3,539,165	3,996,974	△ 457,809
その他の利用料収益	1,253,660	1,126,929	126,731
居宅介護支援事業収益	5,139,678	5,385,746	△ 246,068
受取手数料	605,661	367,073	238,588
介護職員等対象喀痰吸引研修事業受託料	370,000	0	370,000
認知症支援事業	6,700,000	6,700,000	0
その他の事業収益	365,994	782,854	△ 416,860
受取補助金等	[10,117,810]	[10,120,540]	[ △ 2,730]
(公社)日本看護協会助成金	9,600,810	9,603,540	△ 2,730
受取補助金振替額	517,000	517,000	0
受取寄付金	[4,829,687]	[9,473,294]	[ △ 4,643,607]
受取寄付金	600,000	765,870	△ 165,870
受取寄付金振替額	4,229,687	8,707,424	△ 4,477,737
雑収益	[1,137,310]	[148,225]	[989,085]
受取利息	4,452	5,110	△ 658
雑収益	1,132,858	143,115	989,743
経常収益計	409,015,873	416,795,456	△ 7,779,583
2) 経常費用			
事業費	[356,495,477]	[349,808,651]	[6,686,826]
役員報酬	27,419,232	24,606,081	2,813,151
給与手当	130,449,556	128,438,460	2,011,096
賞与	23,498,231	23,276,033	222,198
通勤手当	7,146,280	5,922,606	1,223,674
役員退職慰労引当金繰入	2,020,491	1,877,606	142,885
退職給付費用	6,433,741	6,937,990	△ 504,249
法定福利費	28,958,543	27,783,272	1,175,271
福利厚生費	2,117,707	5,447,853	△ 3,330,146
会議費	515,693	304,302	211,391
旅費交通費	1,520,176	768,158	752,018
通信運搬費	11,156,241	10,459,823	696,418
減価償却費	19,134,749	19,228,380	△ 93,631
消耗品費	4,144,432	5,757,028	△ 1,612,596
修繕費	907,455	1,079,652	△ 172,197
印刷製本費	16,525,169	14,868,354	1,656,815
燃料費	490,027	469,255	20,772
光熱水料費	7,358,991	8,542,026	△ 1,183,035
賃借料	7,563,160	6,046,520	1,516,640
保険料	1,555,011	1,496,452	58,559
諸謝金	21,279,347	17,784,327	3,495,020
租税公課	8,273,666	10,835,407	△ 2,561,741
支払負担金	40,000	45,000	△ 5,000
支払手数料	2,747,901	3,049,324	△ 301,423
看護材料購入費	204,423	229,499	△ 25,076
管理諸費	20,304,843	21,567,516	△ 1,262,673

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
図書費	1,119,971	1,249,214	△ 129,243
委託費	1,772,100	626,000	1,146,100
広報費	1,579,442	957,360	622,082
雑費	258,899	155,153	103,746
管理費	[54,300,365]	[55,122,736]	[ △ 822,371]
役員報酬	1,434,069	1,322,419	111,650
給料手当	19,824,672	20,272,240	△ 447,568
賞与	3,196,282	3,035,899	160,383
通勤手当	1,171,691	947,900	223,791
役員退職慰労引当金繰入	204,719	190,241	14,478
退職給付費用	508,604	394,870	113,734
法定福利費	3,910,235	3,640,438	269,797
福利厚生費	115,882	193,474	△ 77,592
会議費	793,237	468,277	324,960
旅費交通費	162,724	144,084	18,640
通信運搬費	2,888,813	2,864,099	24,714
減価償却費	1,789,830	2,349,115	△ 559,285
消耗品費	1,488,284	404,585	1,083,699
修繕費	241,851	94,419	147,432
印刷製本費	3,412,926	3,982,534	△ 569,608
光熱水料費	852,954	919,417	△ 66,463
賃借料	2,920,931	2,329,303	591,628
保険料	156,097	147,340	8,757
諸謝金	45,600	134,998	△ 89,398
租税公課	1,567,266	2,056,325	△ 489,059
支払寄付金	300,000	0	300,000
支払負担金	181,500	268,875	△ 87,375
支払手数料	3,955,091	6,028,093	△ 2,073,002
管理諸費	1,778,031	1,981,483	△ 203,452
交際費	328,091	181,935	146,156
図書費	339,249	316,880	22,369
広報費	676,736	376,493	300,243
雑費	55,000	77,000	△ 22,000
経常費用計	410,795,842	404,931,387	5,864,455
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,779,969	11,864,069	△ 13,644,038
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,779,969	11,864,069	△ 13,644,038
2. 経常外増減の部			
1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2) 経常外費用			
固定資産売却損	[0]	[1]	[ △ 1]
車両運搬具売却損	0	1	△ 1
固定資産除却損	[0]	[1]	[ △ 1]
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	2	△ 2
当期経常外増減額	0	△ 2	2
当期一般正味財産増減額	△ 1,779,969	11,864,067	△ 13,644,036
一般正味財産期首残高	910,024,844	898,160,777	11,864,067
一般正味財産期末残高	908,244,875	910,024,844	△ 1,779,969
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 4,746,687	△ 9,224,424	4,477,737
一般正味財産への振替額	△ 4,746,687	△ 9,224,424	4,477,737
当期指定正味財産増減額	△ 4,746,687	△ 9,224,424	4,477,737
指定正味財産期首残高	11,624,749	20,849,173	△ 9,224,424
指定正味財産期末残高	6,878,062	11,624,749	△ 4,746,687
III 正味財産期末残高	915,122,937	921,649,593	△ 6,526,656

# 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	会計区分	公益目的 事業会計	収益事業等会計				法人会計	内部 取引 消去	合計
			施設の貸与 等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等 に関する事業	計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>									
1. 経常増減の部									
1) 経常収益									
特定資産運用益		[158,444]	[0]	[0]	[0]	[0]	[31,883]	[0]	[190,327]
特定資産受取利息		158,444	0	0	0	0	31,883		190,327
受取入会金		[12,486,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[12,486,000]	[0]	[24,972,000]
受取入会金		12,486,000	0	0	0	0	12,486,000		24,972,000
受取会費		[84,114,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[84,114,000]	[0]	[168,228,000]
正会員受取会費		84,114,000	0	0	0	0	84,114,000		168,228,000
事業収益		[194,149,697]	[0]	[5,358,381]	[32,661]	[5,391,042]	[0]	[0]	[199,540,739]
教育研修会参加料		53,411,497	0	0	0	0	0		53,411,497
看護職員の資質向上研修事業受託料		19,153,399	0	0	0	0	0		19,153,399
ナースセンター事業受託料		42,632,000	0	0	0	0	0		42,632,000
ナースセンター会館管理受託料		6,384,800	0	0	0	0	0		6,384,800
小児救急電話相談事業等受託料		1,235,900	0	0	0	0	0		1,235,900
日本看護協会受託料		3,562,626	0	4,785,381	0	4,785,381	0		8,348,007
訪問看護療養費収益		50,400,978	0	0	0	0	0		50,400,978
基本利用料収益		3,539,165	0	0	0	0	0		3,539,165
その他の利用料収益		1,253,660	0	0	0	0	0		1,253,660
居宅介護支援事業収益		5,139,678	0	0	0	0	0		5,139,678
受取手数料		0	0	573,000	32,661	605,661	0		605,661
介護職員等対象喀痰吸引研修事業受託料		370,000	0	0	0	0	0		370,000
認知症支援事業		6,700,000	0	0	0	0	0		6,700,000
その他の事業収益		365,994	0	0	0	0	0		365,994
受取補助金等		[10,117,810]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[10,117,810]
(公社)日本看護協会助成金		9,600,810	0	0	0	0	0		9,600,810
受取補助金振替額		517,000	0	0	0	0	0		517,000
受取寄付金		[4,829,687]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[4,829,687]
受取寄付金		600,000	0	0	0	0	0		600,000
受取寄付金振替額		4,229,687	0	0	0	0	0		4,229,687
雑収益		[251,173]	[28,000]	[83]	[800]	[28,883]	[857,254]	[0]	[1,137,310]
受取利息		1,392	0	83	0	83	2,977		4,452
雑収益		249,781	28,000	0	800	28,800	854,277		1,132,858
経常収益計		306,106,811	28,000	5,358,464	33,461	5,419,925	97,489,137	0	409,015,873
2) 経常費用									
事業費		[349,333,640]	[0]	[476,670]	[6,685,167]	[7,161,837]	[0]	[0]	[356,495,477]
役員報酬		27,419,232	0	0	0	0	0		27,419,232
給与手当		129,539,991	0	255,815	653,750	909,565	0		130,449,556
賞与		23,347,185	0	42,481	108,565	151,046	0		23,498,231
通勤手当		7,096,897	0	14,109	35,274	49,383	0		7,146,280
役員退職慰労引当金繰入		2,020,491	0	0	0	0	0		2,020,491
退職給付費用		6,433,741	0	0	0	0	0		6,433,741
法定福利費		28,783,084	0	50,131	125,328	175,459	0		28,958,543
福利厚生費		444,814	0	586	1,672,307	1,672,893	0		2,117,707
会議費		515,272	0	140	281	421	0		515,693
旅費交通費		1,520,176	0	0	0	0	0		1,520,176
通信運搬費		11,047,355	0	10,130	98,756	108,886	0		11,156,241
減価償却費		19,066,981	0	18,504	49,264	67,768	0		19,134,749
消耗品費		4,125,685	0	6,249	12,498	18,747	0		4,144,432
修繕費		903,758	0	118	3,579	3,697	0		907,455
印刷製本費		16,525,169	0	0	0	0	0		16,525,169
燃料費		490,027	0	0	0	0	0		490,027
光熱水料費		7,338,922	0	1,584	18,485	20,069	0		7,358,991
貸借料		7,558,570	0	361	4,229	4,590	0		7,563,160
保険料		1,551,340	0	289	3,382	3,671	0		1,555,011
諸謝金		21,279,347	0	0	0	0	0		21,279,347
租税公課		8,167,201	0	72,878	33,587	106,465	0		8,273,666
支払負担金		40,000	0	0	0	0	0		40,000
支払手数料		2,747,726	0	58	117	175	0		2,747,901
看護材料購入費		204,423	0	0	0	0	0		204,423
管理諸費		16,435,841	0	3,237	3,865,765	3,869,002	0		20,304,843
図書費		1,119,971	0	0	0	0	0		1,119,971
委託費		1,772,100	0	0	0	0	0		1,772,100
広報費		1,579,442	0	0	0	0	0		1,579,442
雑費		258,899	0	0	0	0	0		258,899

(単位：円)

科目	会計区分	公益目的 事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部 取引 消去	合計
			施設の貸与 等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等 に関する事業			
管理費		[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[54,300,365]	[54,300,365]
役員報酬							1,434,069	1,434,069
給与手当							19,824,672	19,824,672
賞与							3,196,282	3,196,282
通勤手当							1,171,691	1,171,691
役員退職慰労引当金繰入							204,719	204,719
退職給付費用							508,604	508,604
法定福利費							3,910,235	3,910,235
福利厚生費							115,882	115,882
会議費							793,237	793,237
旅費交通費							162,724	162,724
通信運搬費							2,888,813	2,888,813
減価償却費							1,789,830	1,789,830
消耗品費							1,488,284	1,488,284
修繕費							241,851	241,851
印刷製本費							3,412,926	3,412,926
光熱水料費							852,954	852,954
賃借料							2,920,931	2,920,931
保険料							156,097	156,097
諸謝金							45,600	45,600
租税公課							1,567,266	1,567,266
支払寄付金							300,000	300,000
支払負担金							181,500	181,500
支払手数料							3,955,091	3,955,091
管理諸費							1,778,031	1,778,031
交際費							328,091	328,091
図書費							339,249	339,249
広報費							676,736	676,736
雑費							55,000	55,000
経常費用計		349,333,640	0	476,670	6,685,167	7,161,837	54,300,365	410,795,842
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 43,226,829	28,000	4,881,794	△ 6,651,706	△ 1,741,912	43,188,772	△ 1,779,969
基本財産評価損益等		0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等		0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等		0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計		0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額		△ 43,226,829	28,000	4,881,794	△ 6,651,706	△ 1,741,912	43,188,772	△ 1,779,969
2. 経常外増減の部								
1) 経常外収益								
経常外収益計		0	0	0	0	0	0	0
2) 経常外費用								
経常外費用計		0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額		△ 43,226,829	28,000	4,881,794	△ 6,651,706	△ 1,741,912	43,188,772	△ 1,779,969
他会計振替額		5,000,000	0	△ 5,000,000	6,651,706	1,651,706	△ 6,651,706	0
当期一般正味財産増減額		△ 38,226,829	28,000	△ 118,206	0	△ 90,206	36,537,066	△ 1,779,969
一般正味財産期首残高		116,462,814	5,003,951	4,792,370	35,220	9,831,541	783,730,489	910,024,844
一般正味財産期末残高		78,235,985	5,031,951	4,674,164	35,220	9,741,335	820,267,555	908,244,875
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額		△ 4,746,687	0	0	0	0	0	△ 4,746,687
一般正味財産への振替額		△ 4,746,687	0	0	0	0	0	△ 4,746,687
当期指定正味財産増減額		△ 4,746,687	0	0	0	0	0	△ 4,746,687
指定正味財産期首残高		11,624,749	0	0	0	0	0	11,624,749
指定正味財産期末残高		6,878,062	0	0	0	0	0	6,878,062
III 正味財産期末残高		85,114,047	5,031,951	4,674,164	35,220	9,741,335	820,267,555	915,122,937



# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

### 1) 固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産(リース資産を除く)

##### ①建物、建物付属設備、構築物

平成10年3月31日以前取得のものについては定率法により、

平成10年4月1日以降取得のものについては定額法によっている。(建物付属設備、構築物を除く)

建物付属設備及び構築物は平成28年4月1日以降取得のものについては定額法によっている。

##### ②車両運搬具、什器備品、その他固定資産

定率法によっている。

#### (2)無形固定資産(リース資産を除く)

##### ①その他固定資産

定額法によっている。

#### (3)リース資産

##### ①所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

### 2) 引当金の計上基準

#### (1)役員退職慰労引当金

役員退職給付に備えるため、内規に基づく必要額を計上している。

#### (2)退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

### 3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

## 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職慰労引当資産	9,574,514	2,225,210	1,760,000	10,039,724
退職給付引当資産	40,989,280	6,942,345	0	47,931,625
看護会館取得資産	461,790,532	24,893,036	0	486,683,568
記念事業積立資産	0	500,000	0	500,000
什器備品	4,148,151	2,530,000	3,814,915	2,863,236
ソフトウェア	1,507,917	0	517,000	990,917
合 計	518,010,394	37,090,591	6,091,915	549,009,070

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	10,039,724	0	0	10,039,724
退職給付引当資産	47,931,625	0	0	47,931,625
看護会館取得資産	486,683,568	0	486,683,568	0
記念事業積立資産	500,000	0	500,000	0
什器備品	2,863,236	2,863,236	0	0
ソフトウェア	990,917	990,917	0	0
合 計	549,009,070	3,854,153	487,183,568	57,971,349

#### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
什器備品	13,282,430	10,419,194	2,863,236
ソフトウェア	2,585,000	1,594,083	990,917
小 計	15,867,430	12,013,277	3,854,153
その他固定資産			
建物	363,016,492	272,862,440	90,154,052
構築物	32,718,157	31,836,142	882,015
車両運搬具	9,539,746	9,539,735	11
什器備品	75,890,342	72,832,998	3,057,344
図書	31,510,222	0	31,510,222
リース資産	23,409,000	21,769,560	1,639,440
その他固定資産	61,492,672	55,683,449	5,809,223
小 計	597,576,631	464,524,324	133,052,307
合 計	613,444,061	476,537,601	136,906,460

#### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>助成金</b>						
教育事業（研修）助成金	日本看護協会	0	9,500,810	9,500,810	0	
看護の普及啓発事業助成金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	
<b>委託費</b>						
千葉県喀痰吸引等指導者養成講習業務	千葉県	0	884,000	884,000	0	
千葉県看護教員養成講習会事業	千葉県	0	15,112,399	15,112,399	0	
千葉県医療的ケア児等総合支援事業	千葉県	0	957,000	957,000	0	
千葉県看護職員認知症対応力向上研修事業	千葉県	0	1,100,000	1,100,000	0	
千葉市看護職員認知症対応力向上研修事業	千葉市	0	1,100,000	1,100,000	0	
千葉県ナースセンター事業管理運営事業	千葉県	0	49,016,800	49,016,800	0	
千葉市認知症初期集中支援チーム運営事業	千葉市	0	6,700,000	6,700,000	0	
千葉県小児救急電話相談事業	千葉県医師会	0	1,235,900	1,235,900	0	
会員登録事務業務	日本看護協会	0	4,615,790	4,615,790	0	
代議員選出に関する業務	日本看護協会	0	169,591	169,591	0	
新型コロナウイルス感染症対応人材確保業務	日本看護協会	0	1,396,778	1,396,778	0	
災害支援ナース派遣に係る事業	日本看護協会	0	432,000	432,000	0	
看護補助者キャンペーン事業	日本看護協会	0	150,000	150,000	0	
自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント事業	日本看護協会	0	200,000	200,000	0	
医療安全管理者養成研修事務委託	日本看護協会	0	656,340	656,340	0	
認知症高齢者の看護実践事務委託	日本看護協会	0	727,508	727,508	0	
<b>補助金（指定正味財産）</b>						
生産性向上 IT 導入支援事業補助金	経済産業省	1,403,500	0	517,000	886,500	指定正味財産
<b>寄付金（指定正味財産）</b>						
新型コロナ感染症対策及び看護師の資質向上の為の寄付	生活協同組合 コープみらい 他	10,221,249	0	4,229,687	5,991,562	指定正味財産
合 計		11,624,749	94,054,916	98,801,603	6,878,062	

## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内容

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容		金 額
受取補助金	目的達成による指定解除額	0
	減価償却費計上による振替額	517,000
小 計		517,000
受取寄付金	目的達成による指定解除額	414,772
	減価償却費計上による振替額	3,814,915
小 計		4,229,687
合 計		4,746,687

## 7. 関連当事者との取引の内容

該当なし

## 8. 重要な後発事象

該当なし

## 9. その他

### 1) リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

#### (1) リース資産の内容

主として研修機材及び事務機器等の什器備品である。

#### (2) リース資産の減価償却の方法

重要な会計方針「1) 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりである。

### 2) 報告事業の区分方法の変更

当会計年度より、事業管理区分の見直しを行った。

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	9,574,514	2,225,210	1,760,000	0	10,039,724
退職給付引当金	40,989,280	6,942,345	0	0	47,931,625

# 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許現金	運転資金として	10,000
普通預金	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	17,256,119
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	245,187,863
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	913,393
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	42,671,091
	千葉銀行 本店営業部	新型コロナウイルス感染症対策等対応寄付金	3,128,349
	千葉興業銀行 本店	運転資金として	39,681
	千葉興業銀行 本店	能登半島地震義援金預り口	1,395,957
	京葉銀行 本店	運転資金として	38,927
	京葉銀行 本店	能登半島地震義援金預り口	381,821
	千葉銀行 本店営業部	能登半島地震義援金預り口	2,588,858
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	1,867,824
定期預金	千葉銀行 本店営業部		35,000,000
	千葉興業銀行 本店		30,000,000
	京葉銀行 本店		30,000,000
未収会費		令和5年度 年会費・入会金	24,000
未収入金		訪問看護・居宅事業（公益目的事業）にかかるもの 看護職員養成講習会受託料等	11,929,609 20,464,299
前払費用		翌年度以降相当分保険料他	844,260
流動資産合計			443,742,051
(固定資産)			
特定資産			
役員退職慰労引当資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,039,724
退職給付引当資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	6,137,385
	千葉銀行 本店営業部 定期預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	36,000,000
	千葉銀行 本店営業部 定期預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	5,794,240
看護会館取得資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	26,683,568
	千葉銀行 本店営業部 定期預金	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	260,000,000
	大和ネクスト銀行	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	100,000,000
	大和証券 債券(3-8 千葉県5年)	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	100,000,000
記念事業積立資産	千葉銀行 本店営業部 定期預金	50周年記念事業資金として	500,000
什器備品	看護会館内の 感染対策什器備品一式	新型コロナウイルス感染症対策指定寄付による購入什器備品	2,863,236
ソフトウェア	看護会館内の研修ソフト	国庫補助金指定によるオンライン研修管理システム	990,917

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	建物	会館及び別館	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	76,030,676
			収益事業等の用に供している	522,617
			管理運営の用に供している	13,600,759
	構築物	看板工事等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	747,242
			収益事業等の用に供している	5,684
			管理運営の用に供している	129,089
	車両運搬具	訪問看護用車両 11 台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	11
			収益事業等の用に供している	0
			管理運営の用に供している	0
	什器備品	看護会館内の 什器備品一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,669,925
			収益事業等の用に供している	20,757
			管理運営の用に供している	1,366,662
	図書	書物一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	31,510,222
	リース資産	研修用機材 及び事務機器等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,620,753
			収益事業等の用に供している	18,687
			管理運営の用に供している	0
	その他固定資産	ソフトウェア・システム等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	5,719,233
			収益事業等の用に供している	89,990
			管理運営の用に供している	0
	電話加入権	本館及び別館 電話加入権	相談事業用電話 245-0008 他	1,186,490
保証金	警備保障契約保証金 駐車場賃借保証金		100,000	
			5,000	
リサイクル預託金	訪問看護用車両 11 台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	92,740	
固定資産合計			683,445,607	
資産合計			1,127,187,658	

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	令和6年3月分 社会保険料 他	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する経費・備品等の未払金	4,584,269
	リース債務	リコーリース(株)他	公益目的事業及び管理運営の支出に 供するリース債務	1,776,060
	前受金	令和6年度入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する入会金の前受分	600,000
	前受会費	令和6年度年会費	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する会費の前受分	139,914,000
	預り金	能登半島地震義援金預り 令和6年3月分源泉所得税 他		4,366,636 2,852,407
流動負債合計				154,093,372
(固定負債)	役員退職慰労引当金	期末退職給付要支給額	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,039,724
	退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	47,931,625
固定負債合計				57,971,349
負債合計				212,064,721
正味財産				915,122,937

## 令和5年度資金調達及び設備投資の実績について

### 1) 資金調達の実績について

借入れの実績		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業番号	借入先	金額	
		円	

### 2) 設備投資の実績について

設備投資の実績		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の実績額	資金調達方法 又は取得資金の用途
法人	防犯カメラシステム一式	935,000 円	自己資金
法人	かんどちゃん着ぐるみ一式	465,437 円	日本看護協会から受贈
公1	研修用ハイブリッドカメラ一式	2,530,000 円	寄付金
公1	介護保険システム（ソフトウェア）	1,336,500 円	自己資金
法人	新役員室OAフロア設置工事一式	771,100 円	自己資金



## 独立監査人の監査報告書

令和6年4月26日

公益社団法人 千葉県看護協会  
会長 寺口 恵子 様

大嶋幸児公認会計士事務所  
千葉県千葉市  
公認会計士

大嶋 幸児 

### <財務諸表等監査>

#### 監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人千葉県看護協会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。私の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するも

のではない。財務諸表等の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

#### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような

事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### <財産目録に対する意見>

##### 財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人千葉県看護協会の令和6年3月31日現在の令和5年度事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

##### 財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

##### 財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

##### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 監査報告書

公益社団法人千葉県看護協会

会 長 寺 口 恵 子 様

令和5年度における公益社団法人千葉県看護協会の業務執行状況、公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の管理、執行状況について、令和5年度監事監査実施計画に基づき、第1回（令和5年11月15日）及び第2回（令和6年5月9日）監査を実施したので、その結果を報告する。

## 監査の方法

- 1 業務に関しては、事業実績調書、証拠書類・諸帳簿を資料として、会長(代表理事)及び業務執行理事から報告と説明を受け関係書類を調査、閲覧し、業務執行状況を監査した。
- 2 会計に関しては、帳簿及び関係書類を調査、閲覧し、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等により報告と説明を受け、また公認会計士からの監査報告書を検証して、会計管理、執行状況を監査した。

## 監査意見

業務執行、予算執行、財産の管理について、正確かつ適正に処理されていることを認める。

令和6年5月9日

公益社団法人千葉県看護協会

監 事 青 木 隆

監 事 澤 田 いづ子

監 事 茅 野 裕子